

ホーグストラ・アンサンブル金沢

富山特別公演

with 合唱団OEKとやま

指揮

山下 一史

Kazufumi Yamashita **Conductor**

ソプラノ

石川 公美

Kumi Ishikawa **Soprano**

テノール

高柳 圭

Kei Takayanagi **Tenor**

© ai ueda

2021

8/1 SUN 15:00開演
オーバード・ホール



主催：(公財)石川県音楽文化振興事業団、合唱団OEKとやま

共催：北日本新聞社 後援：とやま音楽文化協会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

安心・安全にコンサートをお楽しみいただくため、
OEKは、感染症対策に取り組みます。

[ご来館の皆様へ]

- 体調不良(発熱や倦怠感など)および感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、来場をお控えください。
- 入場時に検温いたします。37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方の入場は、ご遠慮いただきます。
- マスクの常時着用と、館内設置の消毒液や手洗いなどで、こまめな手指の消毒をお願いいたします。
- 混雑を避けるため、事前のチケット購入をお勧めします。
- 入場・退場時の混雑を避けるため、分散にご協力ください。
- お客様同士の大声の会話やブラボー等の掛け声等はお控えください。
- サイン会、楽屋への面会、出入り待ち、出演者への贈物をご遠慮ください。
- ゴミはご自身でお持ち帰りください。
- その他、感染予防対策へのご協力をお願いいたします。

《 新型コロナウイルス感染症対応に伴うご協力をお願い 》



37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮いただきます。入場時に非接触式体温計にて検温いたします。



開場時の列間隔(約2m間隔)の確保にご協力をお願いいたします。係員の指示に従ってください。



マスクの常時着用をお願いいたします。



受付に設置してある消毒剤で手指を消毒していただきます。



入場者確認書の記入(氏名・連絡先等)にご協力ください。

◎その他、感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

PROGRAM

プログラム

モーツァルト

W.A.Mozart

交響曲 第32番 ト長調 K.318

Symphony No.32 in G major, K318

第1楽章 ● アレグロ・スピリトソ

Allegro spiritoso

第2楽章 ● アンダンテ

Andante

第3楽章 ● 第1楽章の再現部

東日本大震災
復興支援曲

小田 美樹 群青 (信長貴富編曲)

信長 貴富 夜明けから日暮れまで

佐藤賢太郎 前へ

佐藤賢太郎 つながり

信長 貴富 くちびるに歌を

----- 休 憩 Intermision -----

ボブ・チルクット

Bob Chilcott

レクイエム

Requiem

PROGRAM NOTE

プログラムノート

東日本大震災復興支援曲

小田 美樹：群青（信長貴富編曲）

作曲者の小田美樹は福島県生まれの音楽教諭。2011年3月、勤務先の南相馬市立小高中学校で東日本大震災を経験した。生徒たちは震災と原発事故による避難で離れ離れとなってしまう。小田は生徒たちの作文やおしゃべりから同級生への思いを綴った言葉を書き留め、「群青」として再構成し、これに曲を付けた。曲は2013年3月に行われた復興支援コンサート「Harmony for Japan 2013」を機に広く知られることになり、メディアでもたびたび取り上げられ、全国的な反響を呼んだ。

信長 貴富：夜明けから日暮れまで くちびるに歌を

信長貴富は現在の合唱界でもっとも人気のある作曲家のひとり。「夜明けから日暮れまで」は福島の詩人、和合亮一の詩による。福島で高校の国語教師を務め、自身も被災した和合が、詩に鎮魂と再生への祈りを込める。曲は毎年福島で開催される「声楽アンサンブルコンテスト全国大会」のテーマ曲として親しまれている。

「くちびるに歌を」はドイツ語原詩を信長が自ら訳して作曲。曲は震災以前に作られたものだが、震災後に被災者を励ます曲として、全国各地の合唱団に広く歌われるようになった。

佐藤賢太郎：前へ つながり

佐藤賢太郎は浜松市出身で、米国ハリウッドで学んだ作曲家。テレビや映画、ゲーム音楽、合唱音楽など幅広い分野で活躍している。「前へ」は震災の被災者にエールを届ける「歌おうNIPPON」プロジェクトのために作曲された。「過去を見つめ、今を感じ、そしてもう一度未来に向かう」という思いが込められる。

「つながり」は2011年8月に福島県で開催された第35回高等学校総合文化祭（ふくしま総文）で発表された音楽劇「福島県からのメッセージ」からの一曲。音楽劇は福島県の高校生が東日本大震災やふくしま総文に対する思いを綴ったアンケートが元となっており、被災した高校生たちの率直な思いが歌われる。両曲とも作曲者自身の作詞による。

モーツァルト：交響曲 第32番 ト長調 K.318

作曲は1779年2月。就職活動を目的としたパリへの旅行からザルツブルクに帰郷して書いた最初の交響曲にあたる。パリでの求職が失敗に終わり、しかも旅の途上で同行していた母親を亡くし、失意にあったモーツァルトだが、作品に暗い影が落ちることはなく、むしろ晴れやかで祝祭的なムードさえ感じられる。

曲は「急—緩—急」の3楽章から構成され、切れ目なく演奏される。3つの楽章を合わせても10分に満たない短い作品であり、交響曲というよりは序曲と呼んだほうがふさわしいだろう。この時代の交響曲と序曲の区別は厳密ではなく、出版譜にはこの曲を「序曲」と題しているものも多い。実際にモーツァルトはこの曲を他人のオペラ用に序曲として提供しており、曲想からも幕開けの音楽としての性格が伝わってくる。

ボブ・チルコット：レクイエム

ボブ・チルコットは現代イギリスの合唱曲作曲家。著名なヴォーカル・アンサンブル、キングズ・シンガーズでテノール歌手として活動した後、合唱音楽の作曲家に転身した。「レクイエム」(死者のためのミサ曲)は2010年3月13日にイギリスのオックスフォードで、オックスフォード・バツハ合唱団とロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団により初演された。清澄な響きやしなやかで抒情的な曲想はフォーレの「レクイエム」を連想させる。

曲はラテン語による既定の典礼文を中心とする7つの部分からなる(第6曲のみ英語歌詞)。第1曲「イントロitusとキリエ」、第2曲「オッフエルトリウム」、第3曲「ピエ・イエズ」、第4曲「サンクトゥスとベネディクトゥス」、第5曲「アニヌス・デイ」、第6曲「われらの心の秘密を知りたもう主よ」、第7曲「ルクス・エテルナ」。

飯尾 洋一 (音楽ジャーナリスト)

PROFILE

プロフィール

指揮 | 山下一史



Kazufumi Yamashita **Conductor**

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。その後ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演、好評を得ている。これまでにアンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者ならびに名誉指揮者、仙台フィル指揮者ならびに正指揮者を歴任。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。現在、千葉交響楽団音楽監督として、「おらが街のオーケストラ」をキャッチフレーズに定期から音楽教室まで幅広く活動をしている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。

管弦楽

オーケストラ・ アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa

オフィシャルサイト <https://www.oek.jp/>



1988年、世界的指揮者、故 岩城宏之が音楽監督(永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。2001年、金沢駅前に開館した石川県立音楽堂を本拠地とし、定期公演や北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。ヨーロッパ、オーストラリア、アジアを含む海外公演も実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施し、多くの委嘱作品を初演、CD化している。その他、ジュニア・オーケストラの指導、学生オーケストラの指導と共演など、子供たちの育成・音楽文化の普及活動にも積極的に取り組んでいる。90枚を超えるCDもリリース。18年9月より、指揮者のマルク・ミンコフスキを芸術監督に迎え、新たな活動を展開。17年から開催のいしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭で中心的役割を担う。

ソプラノ

石川 公美 Kumi Ishikawa **Soprano**



金沢市出身。武蔵野音楽大学、同大学大学院声楽学科を首席で修了。ロータリー財団国際親善奨学生としてイタリアに留学。フレスコバルディ音楽院、ペルージャ外国人大学を修了。2006年歌劇〈魔笛〉童子役でデビュー。ベートーヴェン「第九交響曲」「荘厳ミサ曲」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」モーツァルト「レクイエム」等のソリストを務めるほか、ラ・フォル・ジュルネ金沢、いしかわ金沢風と緑の楽都音楽祭にも出演。2018年東アジア文化都市 2018 金沢市代表として釜山市における平和記念公演ベートーヴェン「第九」のソリストに選ばれ、釜山市におけるクロージングコンサートにも出演。2019年ヴァチカン市国管轄サンパウロフォーリレムレ大聖堂にてモーツァルト「レクイエム」のソリストを務める。これまでに「泥棒とオールドミス」「卒塔婆小町」「耳なし芳一」「リゴレット」「黒蜥蜴」等のオペラに出演。2022年には新作オペラ<ZEN>に女中役で出演予定。平成30年度石川県文化奨励賞を受賞。

テノール

高柳 圭 Kei Takayanagi **Tenor**



国立音楽大学声楽学科卒業、同大学院修了。第77回読売新人演奏会出演。二期会オペラ研究所第54期マスタークラス修了、修了時に優秀賞受賞。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト「蝶々夫人」ピンカートン役カヴァーキャスト、「フィガロの結婚」バジリオ役メインキャストで出演。千住明作曲新作オペラ「滝の白糸」村越欣弥役を創唱。錦織健プロデュースオペラ「後宮からの逃走」ペドロリッロ役で出演。その他、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「コジファン・トゥッテ」フェランド、「愛の妙薬」ネモリーノ、「椿姫」アルフレード、「リゴレット」マントヴァ公爵、「カルメン」ドン・ホセ、「こうもり」アルフレードなど多数のオペラに出演。イタリア・ピエモンテ州ピネローロ市立劇場にてモーツァルト「レクイエム」のソリストを務める。その他ベートーヴェン「第9」「ミサソレムニス」、ハイドン「天地創造」、などのソリストを務める。二期会会員。

PROFILE

プロフィール

合唱

合唱団OEKとやま

Chorus OEK Toyama

オフィシャルサイト

<http://ww2.ctt.ne.jp/~ohyama/>



平成7年8月に「合唱団おおやま」を結成、平成8年8月に第1回演奏会を開催。以来毎年夏に富山市大山文化会館においてオーケストラとの共演による演奏会を開催してきた。この演奏会では、ラター、ペルト、ドブロゴス、佐藤賢太郎、イエイロ、ミラーなど、現代作曲家のミサ曲を数多く取り上げてきた。平成29年、富山県民会館で大編成の合唱団によりヴェルディのレクイエムを演奏するに当たり、「合唱団OEKとやま」と名称を改めた。昨年はコロナ禍のため演奏会への出演を取りやめており、今回は2年ぶり、通算25回目の演奏会となる。

合唱指揮	ソプラノ		アルト		テノール	バス
内山 太一	上埜 直子	羽岡 典子	麻島 利子	北村由理子	飯田 泰三	麻島 宗義
谷崎 修一	岡本 洋子	藤村千賀子	荒川 祥子	木村まゆみ	井内 学	飯田 憲司
	木下 悦子	宮東智香子	飯田三千代	小島 久美	井出 信幸	上田 慎一
	熊野志津子	村上 麻理	井上 澄子	斎藤きよみ	小松 哲	谷崎 修一
コレベイトウア	坂口 佳子	山崎 忍	上田富士恵	坂田 愛子	廣野 正和	野入 豊光
村上 麻理	坂本 雅子	山本 裕美	梅村 夕子	高木 茂子	牧 重和	松井 輝
	杉本 真緒		岡本 記子	豊岡 聡子	三羽 康嗣	
	武部由貴美		岡本 智子	仲井 葉子	山崎 勝幸	
	谷崎キミ子		奥野 知子	中川 律子		
	谷崎 千紗		桶谷 道子	平崎 康子		
	谷崎 千鶴		笠置由美子	松井 真理		
	千葉 多恵		片山美富里			